

環境マネジメント活動

●国際規格ISO14001:2004に基づく環境マネジメントシステムを構築し、グループ全体が共通認識のもと環境保全活動を推進しています

～環境マネジメントシステムの構築～

環境保護対策 (地球環境との共生)

当社は創立時の経営理念である「私たちは常に地球環境を念頭におき行動します」を基に、環境保全活動に全員が取り組み、改善・向上を目的として活動をしてきました。その一環として、1999年4月にISO14001認証を取得し、環境保全活動を経営の重要なテーマとし取り組んでおります。また、2004年度の新・創業宣言に「良き地球市民として、地球環境を常に念頭に置き、これを優先して行動する」ことを社員の行動基準として新たに設定しました。また、2005年度9月からチーム - 6%へ法人として登録し活動しています。



『ISO 14001』『JIS Q 14001』を
全事業所で認証取得



think
environment

環境保護対策社内シンボルマーク

シーレックス環境方針

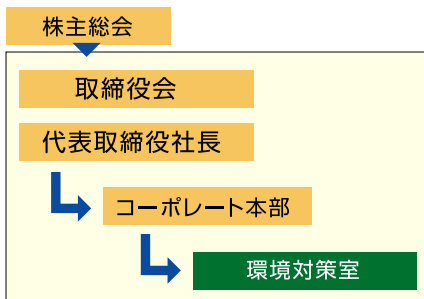
基本理念

シーレックスは常に「かけがえのない地球」の環境と資源を健全な状態で次世代へ引き継ぐことは私たちの責任であり、義務である」を念頭におき、環境と調和した循環型社会をめざし、企業活動のあらゆる面で、環境保全に配慮し行動します。

基本方針

1. シーレックスは企業活動において地球環境の保全を推進するため、組織を整備します。
2. 企業活動が環境に与える影響を捉え、技術的、経済的に可能な範囲で環境目的・目標を定め、環境保全活動を推進し、継続的改善を図り、環境汚染の予防に努めます。
3. 環境関連の法律、規制および協定などを遵守するとともに、自主管理基準を設定し環境保全に取り組みます。
4. 企業活動の全領域で省エネルギー、省資源、リサイクル、廃棄物削減に取り組みます。
5. 環境に配慮した商品づくりおよび技術開発を行うとともに、グリーン調達を推進を図ります。
6. 環境監査を実施し、環境管理の維持向上に努めます。
7. 環境教育を実施し、全社員の環境方針の理解と、環境に関する意識向上を図ります。

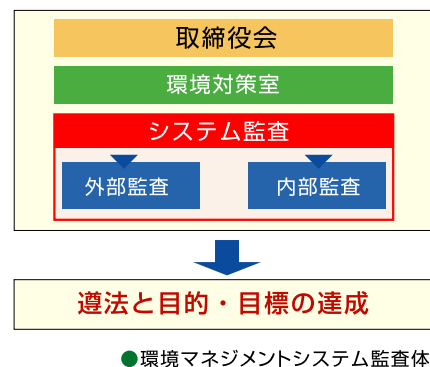
環境マネジメントシステムの 推進



システム監査

各事業所の環境保全活動の推進と環境マネジメントシステムがISO14001に基づき運営・実施されているかの検証と是正を

図るために、システムを監査する内部監査チームを設けています。各事業所は内部監査と外部機関の審査を定期的に行っています。システム監査はそれらを総合的に検証し、全社的なマネジメントシステムの維持・改善を図るものです。



～環境ビジョン2005年度評価～

評価基準: 数値化目標については下記の基準で評価

S: 目標を大幅に上回る成果が上がった A: 目標を十分に達成できた

B: 積極的に取り組んでいるが、目標にいたらなかった C: 取り組みが不十分

(数字評価は2005年6月～12月の実績を基に予測)

それ以外の はできている。×は出来ていない。

方針	目的	目標	評価
法規制の遵守	排水管理を継続的に行う	・定期測定の実施 ・遵法制の評価実施	
	騒音管理を継続的に行う	・定期測定の実施 ・遵法制の評価実施	
	特別管理産業廃棄物の管理を継続的に行う	・定期測定の実施 ・遵法制の評価実施	
	使用禁止物質の購入規制管理を継続的に行う	・遵法制の評価実施	
産業廃棄物の削減、リサイクル化	リサイクル化の推進	・リサイクル率を40%にする ・廃棄物の分別、保管方法の維持推進を行う。	S
	材料在庫を低減する	・材料在庫金額を2003年度比40%削減する	A
	製品在庫を低減する	・製品在庫を2003年度比20%削減する	B
多層ラベルの開発改良及び拡販	多層ラベルの拡販を行う	・拡販活動の実施 ・多層ラベルの販売を拡大する	B
グリーン調達	エコカーの購入を推進する	・全社保有台数の90%をエコカーにする	B
	グリーン購入を推進する	・グリーン購入の実施 ・グリーン購入基準の改善	A
	リサイクル可能剥離紙の使用推進を行う	・再生可能な剥離紙タイプの材料を客先に紹介する ・使用量を2003年度比16%に増やす	B
CO ₂ の削減	電気消費量の削減	・削減の実施および手法改善 ・2003年度比で2%削減する	B
	レスペーパー化の推進	・削減の実施および手法改善 ・2003年度比で2%削減する	A
	ガソリン使用量の削減	・削減の実施および手法改善 ・2003年度比で2%削減する	A

～エコプロダクト・環境配慮型製品～

シーレックスは、企業の社会的責任(CSR)を果たすために、「地球環境との共生」を目的とした環境保全活動に取り組んでいます。再生材料の使用やリサイクル可能ラベルなど、環境への負荷低減に向けた環境配慮型製品をご用意しています。

シーレックスの環境配慮型製品



大豆インキ

石油系溶剤の一部を大豆油に置き換えることにより、揮発時の大気汚染を防ぎ、脱墨性がよく印刷物の再生紙処理が容易になります。環境にやさしい高品質なインキです



生分解性プラスチックフィルムラベル

ラベル素材と糊の両方が植物由来の原料をベースに作られています



再生紙ラベル

ラベルと剥離紙の両方に再生紙を使用しています



全離解可能ラベル

雑誌などに綴じ込んでいても、シール本体だけでなく糊や剥離紙ごと古紙として再生処理できます



再生可能剥離紙

ラベルを使用した後に残る剥離紙を、産業廃棄物ではなく古紙として再生処理することができます



サーマルリサイクル

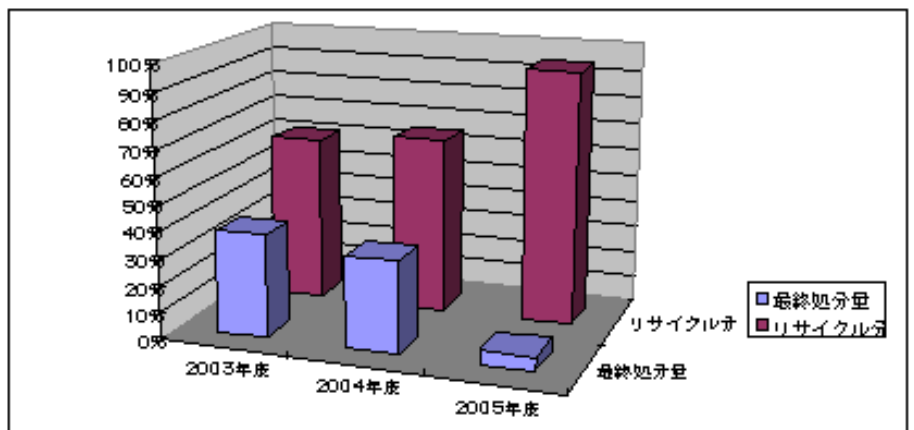
自社工場から出るタックラベルロス紙や剥離紙を固形燃料化し、発電用原料として再利用しています

～省資源・省エネルギーをはじめとする 環境負荷削減に取り組んでいます～

生産活動で資源・エネルギーなどのインプットを減らすことは、CO₂や廃棄物といったアウトプットの抑制につながります。

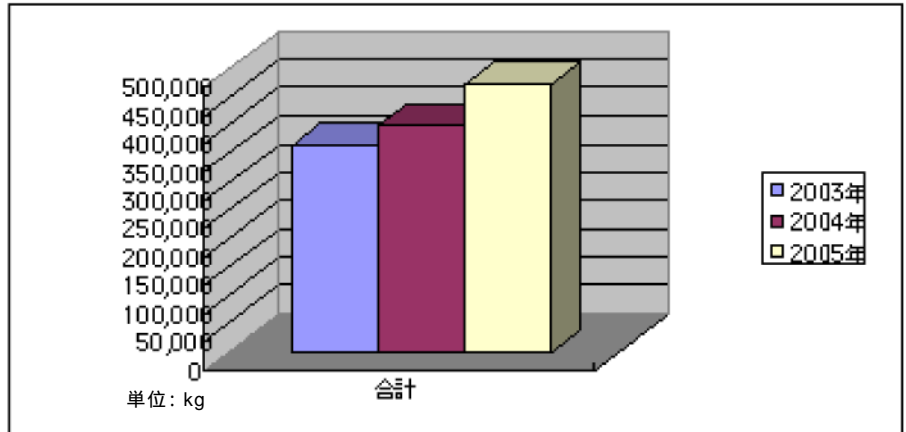
廃棄物の再資源化への取り組み

当社では産業廃棄物の削減とリサイクルの推進を重要なテーマとして取り組んでいます。再資源化率は2003年度62%、2004年度66%、2005年度予測では94%となりました。兵庫工場では再資源化率100%を達成しています。(東北工場・兵庫工場・東京工場)



CO₂ 排出量

工場の生産工程の変化、および設備の増強などで変化しております。2005年度予測では悪化傾向にあり、現状のきめ細かな省エネ対策の徹底を図り、更なる削減に向けて改善活動を継続していきます。(算出対象: 全社 電気、ガソリン等)



エコカーの導入

CO₂ 排出量の削減の一環として、営業車両の削減とエコカーへの切替えを実施しています。2004年度のエコカー比率は49%であったが、2005年度は67%の所有率となっております。所有率100%の早期実現を目指します。



グリーン購入

O A 機器関連、事務用品、自動車、制服について、シーレックス グリーン購入基準を設置しグリーン購入を実施しています。

エコフラッグ

スポーツ愛好家は、きれいな水と空気、すなわち地球環境の大切さを知っています。そして、未来世代のためにも、開発やビジネスなどの人間活動が自然生態系を破壊し、環境を汚染しないような新しい社会を創りたいと願っています。そして、そんな強い思いを持った仲間たちが集まって設立したNPOがグローバル・スポーツ・アライアンスです



グローバル・スポーツ・アライアンス
<http://www.gsa.or.jp/>

チーム - 6%

2005年9月からチーム -6%に法人加入し、企業人、社会人として環境保全活動に取り組みを促進するためポスターを作成し配布しました。

STOP!! 地球温暖化 CO₂削減のための6つの気遣い

think environment

- CO₂削減のための気遣い その1**
冷房は28℃、暖房は20℃に設定しよう
 過度なエアコン機器の使用を避けることにより、一世帯の年間CO₂削減効果は約31kgになります。また、電気代は年間約20,000円の節約になります。
- CO₂削減のための気遣い その2**
蛇口はこまめにしめよう
 水道水の送水にはたくさんの電気が使われていますので、必要のない時はこまめに蛇口をしめましょう。一世帯の年間CO₂削減効果は約65kgになります。
- CO₂削減のための気遣い その3**
アイドリングをなくそう
 停車や駐車時のアイドリングを停止することにより、一世帯の年間CO₂削減効果は約39kgになります。
- CO₂削減のための気遣い その4**
エコ製品を選んで買おう
 新たに家電製品を購入する場合「省エネ性能」の製品を選ぶことにより、CO₂の削減、電気代の節約につながります。
- CO₂削減のための気遣い その5**
過剰包装を断ろう
 買い物の際は専用のバックを用いることにより、一世帯の年間CO₂削減効果は約58kgになります。
- CO₂削減のための気遣い その6**
コンセントをこまめに抜こう
 電気製品を使用しない時はコンセントをこまめにぬくことにより、一世帯の年間CO₂削減効果は約87kgになります。また、電気代は年間約6,000円の節約になります。

シーレックス株式会社
<http://www.sealex.com/>

環境保全活動促進用ポスター